



松北だより「笑顔」

第17号 令和6年 1月 12日(金)

◆ 学校教育目標

豊かな人間性と健やかな体を持ち、
新しい時代をたくましく生きる子どもの育成

北九州市立松ヶ江北小学校

校長 上 満 佳 子

電話 481-0614

本年もよろしくお願いたします

冬休みが終わり、3学期がスタートしました。始業式の日朝は、空気が澄み渡り冷え込みましたが、保護者の方や地域の方に見守られながら、登校する子ども達の姿が、一回り大きくなった気がしました。元旦から能登半島の地震、羽田空港の衝突事故、魚町銀天街の火災など、心の痛むニュースが続きました。能登地方にご親戚やお知り合いの方などおられませんでしょうか。お亡くなられた方に心よりお悔やみ申し上げます。また被災された皆様にお見舞い申し上げます。冬休み、このような悲しいニュースが続きましたが、松北の子ども達の安全を守るために、私達は日ごろからの備えをして、安全へのアンテナを高くもたねばならないと痛感しました。そのような中、元気な子ども達に会うことができ、大変うれしく思っています。本年も教職員一同、保護者の皆様や地域の皆様と力を合わせて、子ども達の健やかな成長のために力を尽くしてまいりたいと思います。昨年同様のご支援とお力添えをよろしくお願いたします。

1月は「いく」、2月は「にげる」、3月は「さる」と言われるように、現学年で学校に来る日も残り少なくなりました。本当にあっという間に過ぎていきます。

またこの時期は、ひとつ上の学年に向けて、学習のまとめや心の準備をする大切な時期です。同時に、一年を振り返り、思い出づくりもしてほしい時期でもあります。子ども達に、しっかりとめあてをもたせ、達成感を感じる学校生活になるよう支援してまいります。始業式では、松ヶ江中学校区の3つの学校で共通に頑張る2つのめあて「あいさつ」「黙働」を特に頑張してほしいと話しています。

発育測定 命の安全教育

1月10日と11日に、各学年発育測定をした後、養護教諭が、「命の安全教育」の授業を行っています。「命の安全教育」とは、生命の尊さを学び、性暴力の根底にある誤った認識や行動、また、性暴力が及ぼす影響などを正しく理解した上で、生命を大切に考えることや、自分や相手、一人一人を尊重する態度等を発達段階に応じて身に付けることを目指すものです。子ども達が自身の心身を守るために、周りの人の心身を守るために必要なことを考えながら学んでいますので、ご家庭でも話題にしていきたいです。

昨年12月に、法務省からのリーフレット「子どもを守るための 法律のルールってどんなものがあるの?」「知っておこう 性犯罪についての法律ってどんなもの?」「あなたにも知ってほしい 犯罪についての法律が変わりました」を増し刷りしてお配りしています。お手元にあるでしょうか。学校ホームページにも掲載していますのでご確認ください。リーフレットに「北九州市子どもの相談窓口一覧」も掲載されています。困ったことがある時、相談する場所があることを、保護者の方からも伝えてください。よろしくお願いたします。



お知らせ
一年一組担任の岩根有成先生が、一月末まで育児休暇を取られます。そこで代替の先生がお見えになりました。野津俊子(のつ としこ)先生です。よろしくお願いたします。子ども達一人一人のよさを見出しながら指導していただきます。

毎週木曜日の朝、本校では「松北スポーツタイム」を実施しています。子ども達の体力向上や運動に親しむ態度を育てるために、1月18日から2月8日までは、縄跳び運動に挑戦することになっています。一人一人のめあてに向かって練習して行ってほしいです。